

学力向上に向けた取組

函館市立光成中学校

1 課題

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ② 規則的な生活習慣の形成と学習の定着化

2 課題解決の具体策

- ① 朝の時間の有効的な活用 ② 放課後学習の実施
- ③ 指導体制の工夫

3 取組の概要

① 朝の時間の有効的な活用について

- (1) 各学年で取り組む朝学習…各学年で問題を作成。
- (2) 朝読書の実施…学級文庫の充実化を図りつつ、年間を通して実施。
- (3) 国語・数学・英語の基本事項（漢字・計算・単語等）について全学年で実施。
年2回実施 今年度は、数学の計算と国語の漢字を実施。
- (4) 全校集会の時間…生徒会活動の発表や報告、連絡等に活用。

② 放課後学習の実施について

- (1) 希望生徒や学級のルールで居残り生徒の決定（家庭学習調べ）

③ 指導体制の工夫について

- (1) 選択教科による習熟度別指導体制（確認・定着・挑戦の各コース）
希望調査を行い、コース選択に当たって問題を行い、面談後にコースを決定実施している。

4 成果と課題

○朝の時間の有効活用を実施して、落ち着いて1日の学校生活に向かう生徒が増えた。（基本的生活習慣の形成と学習環境が向上した。）

●家庭学習の習慣化と定着化について、教育相談等でやらなければいけないという気持ちを持っている生徒が多いが、家庭学習の習慣化が出来ていない、また定着率も低いのが現状である。こうした点を改善するため従来の指導を継続しながら、家庭学習の手引きを用いて家庭との連携をいっそう深めるとともに指導の工夫改善をしてゆく必要がある